

平成17年度
全国医師会勤務医部会連絡協議会
報告書

メインテーマ

「Ambitious！勤務医」



期 日：平成17年10月22日（土）
会 場：＜協議会＞かがわ国際会議場
 ＜懇親会＞全日空ホテルクレメント高松
主 催：日本医師会
担 当：香川県医師会

◀表紙写真▶

栗 林 公 園 ～春の南湖～

自然美と造形美がおりなすのびやかな空間“栗林公園”——松の緑濃い紫雲山を背景に6つの池と13の築山を巧みに配し、江戸時代初期の回遊式大名庭園としてすぐれた地割り、石組みを有し、木石の雅趣に富んでいます。また、春はウメ・サクラ、夏はハナショウブ・ハス、秋はカエデ、そして冬のツバキと四季折々の風物にも恵まれ、一步一景といわれる変化に富んだ美しさを一層醸し出します。中でも藩主が江戸を懐かしみ、富士に似せてつくったと伝えられている築山“飛来峰(ひらいほう)”より眺める南湖は、栗林公園の数多い絶景においても際立って美しい景観(表紙写真)です。手前から奥に向かって、美しい反りが南湖に生え、春にはエドヒガンザクラ、夏にはサルスベリなど季節の花々に彩られる偃月橋(えんげつきょう)、島全体にサツキが植えられた杜鵑嶋(とけんしょ)、数個の鋭い奇怪石を組んだ仙磯(せんぎ)、歴代藩主がこよなく愛した数奇屋造りの掬月亭(きくげつてい)、そして右手には美しい松が植えられ優美な曲線を描く渚山(しよざん)の汀、左手には州浜の美しい汀線が優しい印象を与える天女嶋(てんにょじま)といった芸術的なまでの庭景が、見る人の胸に深い感動を呼び起こします。

目 次

開 会	7
主催者挨拶	8
担当県挨拶	9
来賓祝辞	10
特別講演(1)	
「勤務医と医師会」	15
報 告	
日本医師会勤務医委員会報告	31
次期担当県挨拶	41
報 告	
香川県医師会勤務医アンケート調査報告	45
特別講演(2)	
「香川発“希少糖”の医学への応用と産学官連携」	57
シンポジウム	
「地域医療の未来と勤務医」	69
閉会の辞	117
参加者数一覧	121

協議会風景





平成17年度全国医師会勤務医部会連絡協議会

メインテーマ

「Ambitious！ 勤務医」

1. 開催日時 平成17年10月22日（土）10：00～17：30
2. 会場 かがわ国際会議場
香川県高松市サンポート 2 番 1 号 高松シンボルタワー 6 階
3. 主催 日本医師会
東京都文京区本駒込2丁目28番16号
TEL 03-3946-2121
4. 担当 香川県医師会
香川県高松市番町5丁目4番15号
TEL 087-861-2307
5. 参加者 全国医師会勤務医部会関係者及び医師会員とその関係者

特別講演（２）	13：30～14：30		
		「香川発“希少糖”の医学への応用と産学官連携」	
		香川大学医学部細胞情報生理学教授	徳田雅明
		座長 香川大学医学部第一内科教授 香川大学医師会長	石田俊彦
～憩～	14：30～14：45		
シンポジウム	14：45～17：30		
		テーマ「地域医療の未来と勤務医」	
		座長 香川県医師会勤務医会副会長 香川県医師会副会長	廣畑衛
		香川県医師会勤務医会総務委員会幹事 高松市医師会理事	厚井文一
		①「香川県における離島医療の軌跡と未来像」	
		内海病院長	久保文芳
		②「ある自治体病院の再生への軌跡と未来像」	
		徳島県病院事業管理者・前坂出市立病院長	塩谷泰一
		③「市町村の合併と自治体病院の未来像」	
		地域密着病院の新設を目指すさぬき市民病院」	
		さぬき市民病院長	土光莊六
		④「医療・保健・福祉の地域完結型総合病院の未来像」	
		綾南町国民健康保険陶病院長	大原昌樹
		⑤「大学病院の地域医療に果たす役割」	
		香川大学医学部総合診療部教授	千田彰一
		(コメンテーター) 日本医師会常任理事	三上裕司
閉会	17：30	香川県医師会副会長	大塚裕康
懇親会	18：00～19：30		
		司会 香川県医師会理事	樋端みどり
		①オープニングセレモニー	
		「サマカイト演奏」	臼杵美智代
		②開会	永尾隆
		香川県医師会副会長	
		③挨拶	森下立昭
		香川県医師会長	
		日本医師会長	植松治雄
		④来賓祝辞	西島英利
		参議院議員	
		⑤来賓紹介	
		⑥乾杯	吉原忠男
		次期担当 埼玉県医師会長	
		⑦アトラクション	
		⑧閉会	林正作
		香川県医師会理事	